

独立行政法人 日本芸術文化振興会  
第5回 契約監視委員会 議事要旨

開催年月日	平成23年7月28日(木) 10:30～ 第1会議室
委員名簿 (敬称略)	池田 温(武蔵野音楽大学教授) 伊田 若江(弁護士) 島村 和男(独立行政法人日本芸術文化振興会監事)※委員長 徳丸 吉彦(聖徳大学教授) 峯岸 芳幸(独立行政法人日本芸術文化振興会監事)※委員長代理
議事次第	1.平成21年度契約(第3回議案)及び平成22年度契約(第4回議案)に関する点検・見直し事項についての改善点ならびに結果について 2.平成22年度契約に関する点検・見直しについて 3.その他
審議点検対象	平成22年度契約(年間契約を除く契約金額100万円以上) ※平成22年度の年間契約全件のうち、委員によるサンプル抽出された契約
サンプル契約① 及び 審議結果	【競争性のない随意契約】 ・「平成22年度 11月歌舞伎公演出演契約」・「平成23年3月 歌舞伎公演出演契約」・「平成23年1月民俗芸能公演出演契約」・「平成23年3月 歌舞伎公演出演者への宿泊の提供」・「平成22年6月歌舞伎鑑賞教室公演宿泊料」・「平成22年度 11月歌舞伎公演出演者への宿泊の提供」・「平成22年度 12月歌舞伎公演 かつら賃貸借」・「平成23年1月国立劇場歌舞伎公演宙乗り等操作及び宙乗り器具・特殊小道具の賃貸借及び作業等業務」・「平成23年1月国立劇場歌舞伎公演大劇場舞台機構(宙乗り機構)の設置、保守及び撤去業務」  ・出演費等公演関連契約について、随意契約理由、契約方法、契約額等が妥当で適正な契約と認められるか否かの検証と審議を行い、適正と認められた。
サンプル契約② 及び 審議結果	【一般競争契約】 ・「新国立劇場(中劇場)音響調整卓等整備」・「新国立劇場(オペラ劇場)音響出力系機器等整備」 ・政府調達の事務手続きに則り適正に実施されているが、契約案件についての事前調査等を一層徹底し、競争性をより高めるべく研究・工夫を重ねて欲しい。
総括	(1)審議方法概要と結果 平成22年度の年間契約を除く全件を対象に、委員の選択により競争性の無い随意契約と一般競争契約の内から、それぞれ類似性・共通性の高い案件がサンプルとして抽出され、契約関係書類一式の事前点検と委員会において契約原課職員による説明を受け、点検・審議を行った。  (2)検討事項・提案事項 契約予定案件についての事前調査を一層徹底し、競争性と透明性の確保を得る努力・工夫を希望する。